

青森県経済の概況

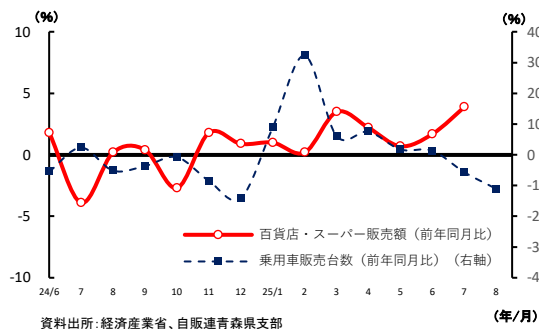
2025 年 9 月号

最近の県内経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、一部に弱い動きもみられる

1

個人消費

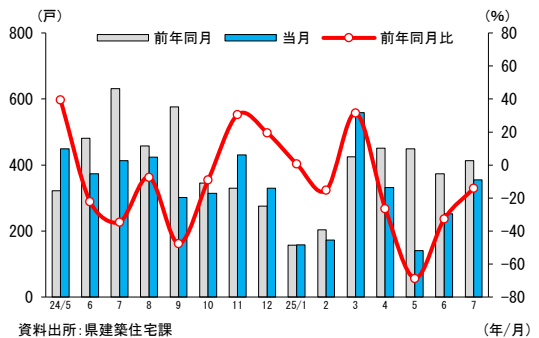
百貨店・スーパー販売額
乗用車販売台数



- ・7月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.9%増と、9カ月連続のプラス。百貨店は同2.4%増、スーパーは同4.2%増。
- ・8月の乗用車販売台数は、前年同月比11.1%減と2カ月連続のマイナス。普通車、同9.4%減、小型車、同28.2%減、軽乗用車、同0.6%減。

2

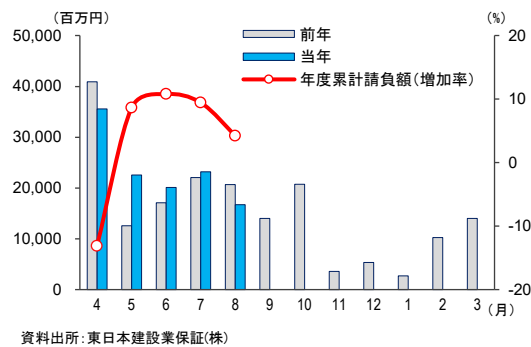
住宅着工 新設住宅着工戸数



- ・7月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.0%減となった。持家、同24.0%減、貸家、同0.8%減、分譲、同13.8%増。
- ・持家はおいらせ町、南部町などで増加、弘前市、五所川原市などで減少。貸家は十和田市、弘前市などで増加、青森市、八戸市などで減少。分譲は八戸市などで増加、三沢市などで減少。

3

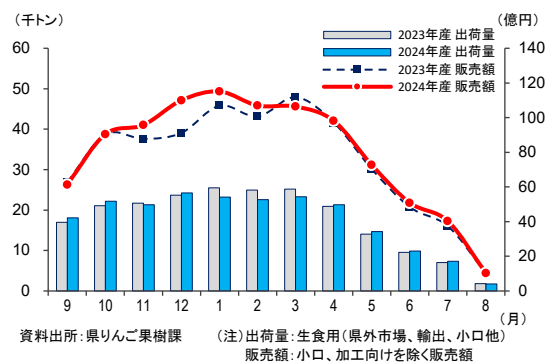
公共投資 公共工事請負額



- ・8月の公共工事請負額は、前年同月比19.3%減の167億1,300万円。
- ・国で増加した一方で、独立行政法人等、県、市町村などで減少した。

4

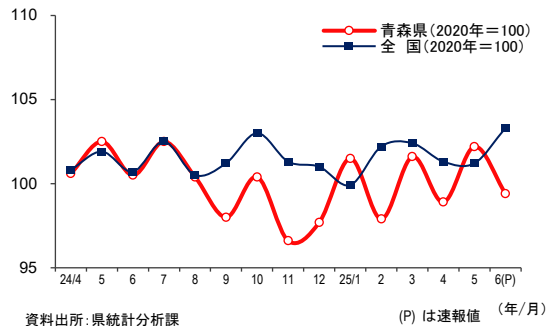
一次産業 りんご県外市場販売額



- ・8月の県外販売額は、前年同月比2.5%増の10億3,300万円。
- ・県外出荷量は、同1.5%減、1,741t。
- ・消費地市場価格は、同3.9%上昇、593円/kg。2024年産りんごは、昨夏の猛暑で花芽形成が不十分となった影響などで収量が減っており、品薄感から価格を押し上げた。年間を通じた平均価格では、統計が残る1980年以降、最高値を更新した。

5

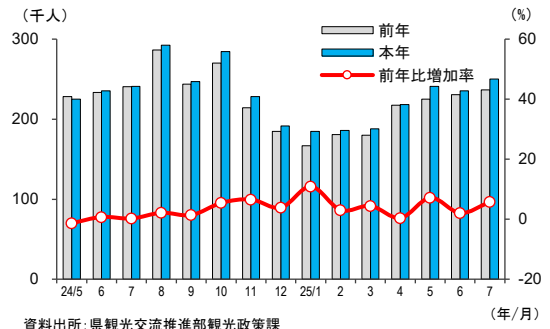
生産活動 鉱工業生産指数



- ・6月の**鉱工業生産指数**は、前月比2.7%低下の99.4と2カ月ぶりに前月を下回った。
- ・化学工業、輸送機械工業、生産用機械工業等が上昇した一方、その他製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、食料品工業等が低下した。

6

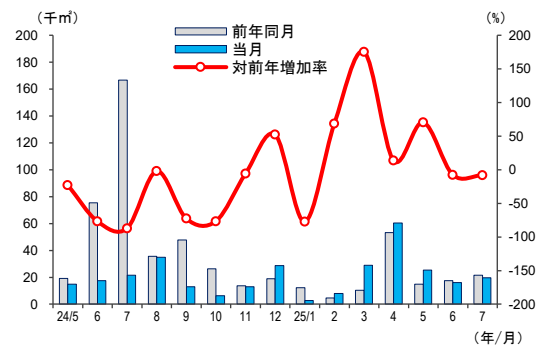
観光 県内74施設宿泊者数



- ・7月の**県内74施設宿泊者数**は、前年同月比5.7%増の25万127人。14カ月連続のプラス。
- ・青森市、同1.1%増、弘前市、同5.7%増、八戸市、同13.8%増、むつ市、同13.6%増。

7

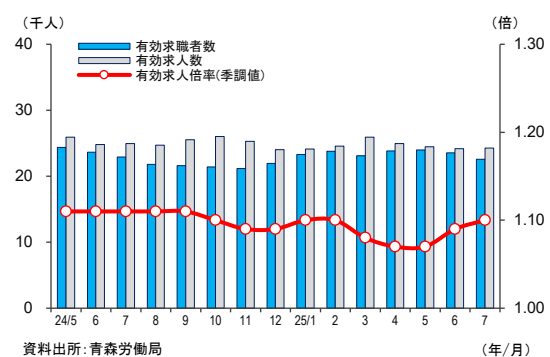
設備投資 民間非居住用着工床面積



- ・7月の**民間非居住用着工床面積**は、前年同月比8.2%減、19,757㎡。2カ月連続のマイナス。
- ・製造・鉱・建設、教育・学習、医療・福祉、他サービスなどで増加した一方で、農林水産、卸・小売、運輸・通信などで減少した。

8

雇用動向 有効求人倍率



- ・7月の**有効求人倍率**(季調値)は、1.10倍となり、2カ月連続の上昇。
- ・**有効求人数**は、前年同月比2.7%減の2万4,254人。
- ・**有効求職者数**は、前年同月比1.5%減の2万2,564人。

消費者物価指数

7月、113.5 前月比0.4%上昇、前年同月比2.9%上昇。

企業倒産

8月、倒産件数5件(前年比横ばい)、負債総額3億7,500万円(同9億2,000万円減)。

金融動向

8月、県内金融機関残高 預金3カ月ぶりのプラス 貸出金23カ月連続マイナス。

◎2025年4～6月期の県内企業業況調査結果

業況BSI2期連続の水面下(前期比2.3ポイント上昇の△7.8)

(プロクレアホールディングス経済トピックス No.483より)